

事業所名

児童発達支援 Smile のだ

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

27日

法人（事業所）理念	利用者の安心と安全を最優先にし、個性を尊重しながら、発達や特性に応じた支援を行います。また、保護者やその家族を支援し、地域との連携を強化することで、インクルーシブな支援の中で子どもの成長と発達を育むとともに、自立と社会参加を促進します。		
支援方針	利用者に合わせた個別支援や学習、日替わりの活動プログラムや遊びの中で、スモールステップで成長を促します。また、異年齢のクラス編成を行い、ルールやマナーなどの社会性や人間関係を育むとともに、休日の外出や遠足などの多様な経験を通じて、成長と自立を促進します。		
営業時間	9時	0分から	18時0分まで
	送迎実施の有無	あり なし	
支援内容			
本人支援	健康・生活	毎日の検温や本人の様子を観察し、健康状態の把握をしています。また、普段と変わった様子があった際にはその場に必要に対応をして、心身ともに健康な状態を保つ、育てる支援をしています。アセスメントに基づいた個別支援計画に沿って、トイレでの排泄支援などの基本的な生活習慣の習得や形成をして、生活リズムが安定するように支援を行います。また、食事の提供をすることにより、味覚や嗅覚などを刺激します。食事のマナーを覚えられるように支援をして、楽しい食事の時間になるように支援をしています。	
	運動・感覚	椅子に座ったり、机に向かった際に姿勢を保持する練習や正しい姿勢での座り方などを支援をします。また、体を動かすために、外に出て公園やお散歩などを一日の流れに入れて支援をしています。公園での遊びなどを通じて、視覚、触覚などの感覚を十分に活用できる機会を作るように支援をしています。悪天候で外への外出ができない際には、室内でできる内容をプログラムで取り入れています。映像や音楽を使っのダンスの練習など、感覚を刺激しながら体を動かせるように支援をしています。	
	認知・行動	アセスメントでいただいた情報を基に、一人一人の様子を観察し、それぞれの特性に応じて環境を整えながら支援を行っていきます。特性などでコミュニケーションがうまく取れないお子さまには、職員が間に入り、お話を聞くなどして、行動障害が起こらないよう、よりよい選択ができるように支援を行っています。読み聞かせや手遊び、プログラムなどで視覚、聴覚などを刺激しながら、認知機能の発達を促す支援になるように、内容を変更しています。また、食事の提供を行うことにより、視覚や嗅覚などの感覚を刺激するとともに偏食にならないための支援も行っています。	
	言語コミュニケーション	一人一人の特性に応じて言葉だけのコミュニケーションではなく、表情や身振りなどもコミュニケーションの一つであることを支援します。言葉のコミュニケーションができるお子さまでもうまく相手の意図をくみ取れていない場合には職員が入り、意図をくみ取れるように支援をしています。同時に自分の考えが相手に伝わらな場合にも別の表現があることを支援し、言語の幅が広がるように支援をしています。また、言語聴覚士の方を招いての専門の支援を行っています。言語聴覚士さんの助言に基づいた支援も一緒に行っています。	
	人間関係社会性	ご利用のおさまの特性に合わせて環境の整備をします。また、職員が積極的に関わりを持つことで安心感や信頼感を持ってもらえるよう、支援を行っています。家ではない、もう一つの居場所として安心して過ごせる施設を目指して、職員一同で支援をしています。プログラムやおもちゃでの遊びを通じて、ルールを守ること、役割分担など多岐にわたっての経験を積み、社会性の発達を支援します。職員との関わりの中で自分のことを理解するとともに、気持ちの折り合いのつけ方などが身に着けられるように支援をしています。	
家族支援	家族のリフレッシュや休息のできる時間の提供、悩みや相談に対して助言を行ったり、施設全体で協力できる体制を作っていきます。急な残業などで送迎の時間を調整するなど多方面から支援を行います。	移行支援	学校などの機関との情報の共有、相談支援員さんとの情報共有など連携を取り合い、本人や家族が安心できるように支援をしていきます。
地域支援・地域連携	同法人の事業所間での連携を強め、共同のイベントに参加するなど連携をしていきます。地域の催し物に参加できるように企画を進めていきます。	職員の質の向上	研修等に参加し、知識を深め、専門性を高めていきます。日ごろの活動で気づいた点や気になった点は終礼などで報告、共有、他にもミーティングなどの機会を使ってケース会議などを開き、質の向上をしていきます。
主な行事等	季節などの行事に応じて、プログラムを計画しています。長期休暇期間では、外出イベントを企画し、社会への理解、適応を促進していきます。夏にはプールを設置しての水遊びや、市民プールなどへの外出を予定しています。秋には事業所の枠を超えて、保護者交流会を実施。利用者のみならず、ご家族で参加できる内容を計画しています。		